

貸出図書（絵本・紙芝居・かるた）一覧

都城市消防局総務課保管

【火災】

1	かじどうするの？	絵本	火はみんなの暮らしに必要なものですが、火事になるのはどんなときでしょう？また火事になったらどうしたらいいでしょう？子どもの目線になって、かわいい絵でわかりやすく描かれています。
2	「おかしも」はかじのおやくそく	紙芝居	火事から安全に逃げるにはどうしたらいいのかな？火事から逃げるときに大事な約束「おかしも」（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない）の大切さを伝える紙芝居です。

【地震】

1	ぐらぐらゆれたらだんごむし	絵本	おうちで遊んでいるとき、公園で遊んでいるとき、お風呂に入っているとき…地面がぐらぐらゆれたらどうするのかな？動物たちがわかりやすいしぐさで身の守り方をやさしく教えます。しかけを使って子どもと一緒に考えてみてください。
2	じしん・つなみ どうするの？	絵本	地震は突然やってくる。ぐらぐら地面が揺れて、物が落ちてきたり、建物が倒れたり…子ども自身に考えさせ、日頃から備える大切さを伝える絵本です。
3	地震がおきたら	大型絵本	神戸市消防局の企画・協力で作られた本。阪神・淡路大震災の教訓が具体的に盛り込まれ、地震がおきたとき何が一番大事なのかを絵本形式で教えてくれます。地震が多い国に住むわたしたち、この一冊が子どもの一生を守るかもしれません。心の備えとなること間違いなし！
4	あわてない あわてない	紙芝居	お昼の時間、ゴゴゴゴゴッ・・・だれのいびき？と思ったら本当の地震です！みんなはおおさわぎ。そのとき先生が「だいじょうぶよ！あわてないあわてない」といってくれて・・・地震の際、どのように行動するべきか、命を守るための防災紙芝居です。
5	れんしゅうしててよかったね	紙芝居	東日本大震災でも改めて認識された、普段行う避難訓練の重要性について子どもと一緒に考える紙芝居。最近特に力を入れている、二次避難についても描かれています。
6	もしももしものもしもんがきた！	紙芝居	「もしもん」はみんなの避難訓練の成果をたしかめようと、部屋を揺らします。身の回りの危険を確認し、もしもに備える防災紙芝居。
7	だいじだいじ	紙芝居	くませんせいが、防災ずきんを見せて「地震がきたら頭をまもるためにかぶるものですよ」って教えてくれました。でもどうして頭を守るのかな？頭はどうして大事なのかな？みんなで考える紙芝居です。
8	じしんのえほん こんなときどうするの？	書籍	「君がひとりである時に地震がきたらどうしよう？どうしたらいいのかな？こんなときどうするの？」に答える、自分で命を守る地震防災絵本です。

9	ドラえものの地震はなぜ起こる？ どう身を守る	書籍	東日本大震災で、子どもも自分で身を守る必要のあることが痛感されました。子どもがひとりでいるとき、あるいは誰かといるとき、とっさにどうしたらいいのか、日頃どういうことに気をつければいいのかをマンガでわかりやすく教えてくれる一冊です。
---	---------------------------	----	---

【防災】

1	たいふうどうするの？	絵本	台風・集中豪雨・竜巻・落雷など自然には危険がいっぱいです。かわいいイラストとわかりやすい文章で、台風をはじめとした天候による災害について描かれており、避難に必要なものがイラストで紹介してあります。
2	みんなの防災えほん	絵本	地震・津波・台風・大雨・大雪・雷・竜巻・火事……。災害が起こったとき、自分がいつどこにいても安全な場所に逃げられるように、具体例を交えながら学べる一冊です。
3	ぼうさい！一生つかえる！ おまもりルールえほん	絵本	災害から子どもたちの身を守るための35個の防災ルールを、絵本感覚で楽しく学べます。防災に対する心構えや、災害が起きたときにとるべき行動をやさしいイラストでまとめてあります。
4	おおあめ、ゆだんしないで！	紙芝居	ハザードマップの読み方、避難方法のポイントについてわかりやすく描かれています。大雨、水害への対策をみんなで考える紙芝居。
5	台風がきたぞ	紙芝居	台風が近づいてきたので、なおやの家族は早めに避難をすることにしました。最初ははしゃいでわくわくしていたなおやですが、外は激しい雨と風。帽子が風に飛ばされ、土砂崩れにあって、危機一髪！台風とそれに伴う大雨による災害への心構えをワンポイントで解説した紙芝居です。
6	まっくらていでん どうするどうする？	紙芝居	突然地震がおきて、家じゅうの電気が消えてしまいました！こんたが、怖くてぶるぶる震えていると、おじいちゃんが……。予期せぬ災害への備えを学べる紙芝居。
7	つくって役立つ！防災工作	工作本	豊富な写真やイラストで災害時に役立つ工作25点を紹介。どんな備えや工夫が必要かについて工作を交え紹介し、主体的に「防災」について学ぶことができます。
8	ぐらっとゆれたらどうする!? そらジローときはらさんの防災えほん	書籍	気象予報士と防災士の資格を持つ木原さんが、防災について教える絵本です。災害から身を守る方法をパパやママと一緒に学んで、5つの約束をおぼえよう！
9	サイエンスコナン 防災の不思議	書籍	マグニチュード7クラスの地震が今後30年以内に70%の確率で発生することが予測されている現在、防災に関する知識は小学生や中学生にも必ず必要となります。いざというときに備え、この本でコナンと一緒に防災知識を身につけよう！
10	かんたんおいしい防災レシピ びちくでごはん	料理本	「何をどれくらい備えるか」「いつの間にか期限切れ」が大きな悩みとなる食品の備蓄。この本では、春と秋に3日ずつ備蓄食材で料理をし、半年ずつ備蓄品を買い換えていくサイクルを提案しています。工夫いっぱい楽しくおいしいレシピを家族で楽しみながら災害に備えましょう。

11	親子で学ぶ防災教室 災害食がわかる本	書籍	いつ、どんな状況でやってくるかわからない災害に「こども自身で備えられるように」なるためのシリーズ本。防災基礎知識のほか、備えについて水・食料を中心に、絵と写真で詳しく解説。備蓄に必要な物・量、期限切れを防ぐ工夫、災害時レシピも掲載しています。防災マップの作成や、非常持ち出し袋など、今すぐできる防災について紹介しています。
12	親子で学ぶ防災教室 防災グッズがわかる本	書籍	いつ、どんな状況でやってくるかわからない災害に「こども自身で備えられるように」なるためのシリーズ本。ヘルメットや懐中電灯、防水グッズなど、避難に必要なグッズの種類・選び方・耐久性や、使ってみて気づいた小学生による口コミを掲載。災害後に重要な給水容器や、携帯トイレ、感染症対策に役立つ衛生グッズも詳しく紹介しています。

【消防・救急】

1	いそげ！きゅうきゅうしゃ	絵本	救急車は、病人やけが人を病院に運ぶために日夜働く強い味方！呼ばれたところにいつも急いで駆けつけてくれます。この絵本では、救急車だけでは助けられず、病人を山の向こうの大きな病院に運ぶため、ドクターヘリが登場します。
2	しゅつどう！しょうぼうたい	絵本	消防署で働くお父さんの一日を追いながら、消防士の仕事や職場、災害現場の様子を知ることができる絵本。消火シーンや緊迫感あふれるレスキューシーンなど見ごたえある1冊です。
3	カッコいいな しょうぼうし	絵本	みんなの安全を守ってくれる消防士は、やっぱり今も昔もあこがれの職業！消防署内での普段の様子をたくさんの写真やイラストとともに消防士の一日を紹介しています。読む前と読んだ後では、子どもたちに「消防士ってカッコいい」に込められた気持ちがグッと変わるはず！
4	おばけのモックンと ねっちゅうしょうおばけ	紙芝居	熱中症は暑い夏には誰でもかかりがちな身近な症状ですが、初期の対応を誤ると、時には命に関わる重篤な事態にもなります。この作品は小さな子どもたちだからこそ知ってもらいたい知識をわかりやすく盛り込んだ紙芝居です。

【かるた】

1	防火・防災かるた	かるた	いろは形式の防火・防災かるたは、かるた遊びを通して火事や地震などから自分自身を守るために必要なことを学び、理解してもらえるように制作されています。楽しみながら防火・防災に関する知識を自然と身につけ、火災や災害時はとっさに正しい行動がとれるようになりましょう。
---	----------	-----	---